

農業委員・農地利用最適化推進委員募集

「農業委員会等に関する法律」の改正に伴い、今までの公選制を廃止し、農業委員は市長の任命、推進委員は農業委員会の委嘱により選任することになりました。この改正に伴い、次のとおり「農業委員」と新たに設置される「農地利用最適化推進委員」を募集します。

【募集方法】 推薦または応募

【募集期間】 平成30年2月1日(木)～2月28日(水)まで【必着】

※推薦または応募の状況によっては、募集期間を延長する場合があります。

【任期】 平成30年8月1日から平成33年7月31日まで(3年間)



農業委員の募集

【募集人数】 14人

【対象者】 農業に関する識見を有し、農地などの利用の最適化の推進に関する事項、その他の農業委員会の所属の属する事項に関しその職務を適切に行う事が出来る方

【報酬】 年額237,000円(会長)
年額196,000円(副会長)
年額186,000円(委員)

【主な業務内容】 農地法に係る農地の権利移動や農地転用の許可案件などに関する審議、違反転用への対応、農地利用集積計画の承認、農地利用最適化の推進に関する施策の意見の決定、遊休農地の発生防止と解消の推進など

農地利用最適化推進委員の募集

【募集人数】 13人

【対象者】 農地などの利用の最適化の推進に熱意と識見を有する方

【報酬】 年額186,000円

【主な業務内容】 担当地区内において現場活動、農地の出し手・受け手への働きかけ・農地利用の集積・集約化の推進、遊休農地の発生防止と解消の推進、新規就農などの農業参入の促進など

●農地利用最適化推進委員担当区域

三野町全域(3人)、井川町全域(2人)
池田町全域(4人)、山城町全域(2人)
西祖谷山村全域(1人)、東祖谷全域(1人)

※必要に応じて研修会・勉強会などへ参加していただきます。

推薦および応募の資格

1. 農業に関する識見を有し、農地などの利用の最適化の推進に関する事項に関しその職務を適切に行なう事ができる方
2. 暴力団もしくは暴力団員またはこれらと密接な関係を有していない方。

※破産手続開始の決定を受けて復権を得ない方や禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの方は推薦または応募することができません。

応募方法

申請書に必要事項を記入し押印の上、三好市農業委員会事務局(受け付けは、土日祝を除く8時30分～17時15分)まで提出してください。申請書は農業委員会事務局、各支所へ備え付けています。また、三好市ホームページからもダウンロードできます。なお、郵送による提出(当日消印有効)は受け付けませんが、メールおよびファックスによる提出は受け付けません。

その他

農業委員は、過半数が認定農業者であること、中立な立場で公正な判断ができる方を1人以上任命する必要があります。また、年齢、性別などに著しい偏りが生じないよう配慮することとなります。候補者の評価・選考の基準は、農業者からの信頼度、地域農業等団体からの信頼度、農業への熱意・見識度、地域農業情勢への精通度などにより行ないます。受付期間の中間および期間終了後に、三好市ホームページなどにて、提出のあった推薦書および応募申込書に記載された事項は、住所を除き、全て公表となりますのでご了承ください。

お問い合わせ先 三好市農業委員会事務局 〒778-0002 三好市池田町マチ2145番地1(電話72-7621)

【開催日時】
平成30年2月20日(火)
14時～15時30分

【場所】 三好市池田総合体育館

【定員】 30名

【お申し込み・お問い合わせ先】
みよし地域包括支援センター
電話 72-15877

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターは、何か特別なことをする人たちではありません。認知症を正しく理解し、もし身近に認知症の人がいたときにそつと見守る、そつと手助けする方が地域にたくさん増えることを目指して実施しています。

「こんな時どうしたらいいだろう」「認知症ってどんな病気?」など、この講座で皆さんの疑問を解決しませんか。

※参加費無料・要予約

受講された方には認知症サポーターの証(オレンジリング)をお渡しします。

平成30年度 臨時職員募集

応募締切日 平成30年2月9日

平成30年度の、地方公務員法第22条5項の規定による臨時職員を次のとおり募集します。

三好市では、臨時職員の登録を受け付け、採用の必要が生じた場合に、登録者の中から諸条件を勘案し、採用者を選考いたします。したがって、登録されたすべての人が採用されるとは限りません。

なお、看護師・保健師・保育士・教員免許などの資格免許をお持ちの人は、業務上、臨時的任用の必要が生じた場合に、優先的に当該業務に従事していただく場合があります。

応募資格

下記のいずれにも該当する人

1. 平成12年4月1日までに生まれた人で、地方公務員法欠格条項に該当しない人。
2. 職種に必要な資格、免許を有する人。または平成30年3月31日までに取得見込みの人。
3. 三好市市税および国民健康保険税の滞納がない人。

募集要項、登録申請書の請求

1月12日以降の平日8時30分から17時15分間に三好市役所3階秘書人事課もしくは各支所の窓口でご請求ください。申請書は三好市ホームページからもダウンロードできます。

応募方法

申請書などにご記入の上、三好市役所秘書人事課または各支所の窓口にご提出ください。※郵便による申し込みの場合は、送付先を秘書人事課としてください。

受付期間

2月9日までの8時30分～17時15分の間(土日祝日を除く)。郵便による申し込みの場合は、2月9日までの消印のあるものにより受け付けます。

勤務条件

勤務時間は、原則として月曜日から金曜日の8時30分から17時15分までです。職種により、変則勤務の場合があります。任用要件により、雇用保険・健康保険・厚生年金保険に加入します。その他「三好市臨時的任用に係る職員の給料等の支給に関する規則」によります。

その他

1. 勤務地は予定ですので、平成30年4月以降において変わる場合があります。
2. 賃金の額は月額(時給)の上限であり、勤務時間、資格の有無などによって異なります。必ずしも4月からの採用になるとは限りません。
3. 一部の職種については、ハローワーク三好に求人を出しています。
4. 詳しい内容は、三好市ホームページ(<http://www.city-miyoshi.jp/>)をご覧ください。

お問い合わせ先 三好市役所秘書人事課 〒778-8501 三好市池田町シンマチ1500番地2(電話72-7624)

フルタイム職員(勤務時間1日:7時間45分)

職種	業務内容	資格等	勤務地(予定)	月額賃金(上限)
事務補助員	一般事務補助	—	市内全域	151,500円
	事務補助、手話通訳	手話通訳士(者)	池田	162,700円
	医療事務補助(医師事務作業補助)	実務経験者	三野、山城 西祖谷、東祖谷	151,500～ 162,700円
	介護事務補助	実務経験者	池田	162,700円
保育士	保育所での保育ほか	保育士	市内全域	168,600～
幼稚園助教諭	幼稚園での保育	幼稚園教諭		176,500円
特別支援教育支援員	小中学校での教育支援	教員免許	市内全域	164,200～ 168,600円
看護師	医療機関での看護業務(三野町勤務は夜勤あり)	看護師・准看護師	三野、山城 西祖谷	172,900～ 245,800円
	老人福祉施設での看護業務(井川町勤務は宿直あり)	看護師・准看護師	井川、西祖谷	179,200円
	介護予防事業における業務	看護師・准看護師	池田	
介護支援専門員	介護予防、ケアマネジメント業務	ケアマネージャー	池田	171,300円
保健師	母子保健等の健診・相談業務	保健師	西祖谷	162,700円
栄養士	老人福祉施設での栄養業務	栄養士		
看護助手	医療機関での看護補助業務(夜勤あり)	—	三野	162,700円
調理補助員	給食センターなどでの調理	調理師	市内全域	161,400円
	老人福祉施設での調理	調理師	井川、西祖谷	
	※変則勤務 保育所などでの調理	調理師	市内全域	
介護員	老人福祉施設での介護 ※変則勤務(宿直あり)	ホームヘルパー 介護福祉士等	井川、西祖谷	162,700円
土木作業補助員	道路補修作業など	運転免許(普通)等 車両系建設機械 取得者優先	池田、東祖谷	156,800円
清掃作業補助員	ゴミ収集車運転および回収・分別作業	運転免許 (準中型以上) オートマ限定不可	池田	

※フルタイム職員に期末手当の支給あり(年1回・任用期間などの要件によります)

パートタイム職員(1日:4時間～6時間程度)

職種	業務内容	資格等	勤務地(予定)	時給(上限)
保育士	保育所での保育補助	保育士	市内全域	1,087～
幼稚園助教諭	幼稚園での補助および生活支援・午後保育	幼稚園教諭(優先)	市内全域	
特別支援教育支援員	小中学校での教育支援および生活支援	教員免許(優先)	市内全域	1,059～ 1,087円
学校用務員	小中学校での用務	運転免許(普通)	市内全域	977円
調理補助員	給食センター・保育所などでの調理補助	調理師	市内全域	977～ 1,041円
給食運搬補助員	給食運搬補助	運転免許(普通) ※運転免許のみでも可	市内全域	
運転手	給食配送	運転免許(普通)	市内全域	977円

国民年金保険料をお得に納付しましょう

- お得① 口座振替で2年分をまとめて納付するとお得**
毎月納付書で納付するより最大15,640円割引されます。(平成29年度の場合)
- お得② 口座振替でのみ利用できる納付方法がありお得**
毎月納付であっても当月末に引き落としすることで50円(年間600円)割引されます。
- お得③ 手数料が無料でお得**
残高不足であっても、翌月にもう一度引き落としされるため便利です。ご本人さま以外の方の口座からも引き落としすることができ便利です。



●口座振替方法別の割引額の差

口座振替方法	保険料額 (平成29年度)	割引額
6か月前納	97,820円 ※4月末・10月末に6か月分を一括引き落とし	1,120円
1年前納	193,730円 ※4月末に1年分を一括引き落とし	4,150円
2年前納	378,320円 ※4月末に2年分を一括に引き落とし	15,640円

●お申し込みを希望される方へ

◇平成29年度のお申し込みはすでに終了しています。今回のご案内により平成30年2月末までにお手続きいただくと平成30年4月分から前納が開始されます。
◇それまでの間は、定額保険料が引き落とされますので、毎月の保険料の納め忘れがなく便利です。
※すでに納付書により平成30年3月分までの保険料を納付済みの方は、平成30年4月末から引き落としが開始されます。
◇納付書でのまとめ払いによる割引はいつでもお申し込みができます。
※割引額は口座振替納付と異なります。

【お問い合わせ先】阿波半田年金事務所 (☎0883-62-5350)、三好市役所市民課 (☎72-7611)

シニア就職フェア

～障がい者就職面接会も合同開催～



開催日時 平成30年1月26日(金)
13時30分～15時30分

場所 三好市池田総合体育館

お申し込みお問い合わせ先 みよし地域しごと対策協議会事務局
(阿波池田商工会議所内・☎72-0143)

55歳以上の方または障がい者の方で、地元で元気に働きたい方を支援します。三好市および東みよし町内の幅広い業種の企業が対応します。複数の企業の採用担当者との面接ができます。当日は、履歴書・職務経歴書・自己PR書などを複数用意して、会場へお越しください。

地方創生の推進 生涯活躍の まち事業



▲地域交流拠点完成イメージ(外観)



▲地域交流拠点完成イメージ(中庭)

現在三好市では、直面する人口減少問題に向き合うなか、新たな人の流れを生み出す手段の一つとして、三好市版「生涯活躍のまち」に取り組んでいます。

12月20日には、内外の新たな人の流れ・交流を促進する地域交流拠点施設の設置および管理に関する条例が可決されました。

同施設は現在整備中で、今年3月の完成を予定しています。

地域交流拠点施設 真鍋屋(まなべや)

地域交流拠点整備は、昨年7月に旧真鍋家よりご寄贈いただいた商家を活用し、現在の外観を残しつつ、移住・交流支援に必要な、多機能な複合施設として、新たに再生するため、6月1日のオープンに向け、その準備を進めています。

施設の名称は、公共施設の整備にあたり、江戸時代より続く名家であった、真鍋家の財産の一部である土地家屋を無償にてご提供いただいたことから、真鍋家ご親族皆さまの地域振興へ対するご功績を

たたえ、またそのご功績を後世に伝えることを目的に、当時、家屋敷の称号としていた「屋号」を基とし、地域交流拠点「真鍋屋(まなべや)」と規定しました。

地域交流拠点施設「真鍋屋」では、以下のスペースなどを設け、スムーズな移住を支援するほか、移住の際にその障壁となる仕事を核に据えた取り組みの展開や、内外の交流促進による新たなサービスの創出などを目指すこととしています。

また、この施設は、移住者のもとより、地域住民の皆さんもご利用できます。利用の方法など詳細が決定しましたら、あらためてお知らせします。

地域再生推進法人を新たに指定

12月22日、三好市が取り組む生涯活躍のまち事業を推進する地域再生推進法人として、「一般社団法人三好みらい創造推進協議会」を新たに指定し、同日、黒川市長から代表者らに地域再生推進法人の指定書が手渡されました。



▲12月22日、市長室において一般社団法人三好みらい創造推進協議会に地域再生推進法人の指定書が手渡されました

- 移住支援のワンストップサービス窓口・施設のインフォメーションとなる「シェアスペース」
- 仕事をしながら滞在できる「お試し店舗・オフィス」
- 「お試し住宅」
- 学生や高齢者まで、ゆるやかな交流・協働や、話し合いの場を提供する「交流マルチスペース」
- 「ミーティングスペース」

■屋外中庭は、地域イベントや各種ワークショップの開催、子供の遊び場など、多目的利用のオープンスペースとして利用可能

これまで、州津を拠点とする社会福祉法人池田博愛会を昨年2月に指定しており、今回の指定で地域再生推進法人は2団体となりました。

生涯活躍のまちでは、地域資源である遊休資産(空き家)を活用し、これを移住者に住まいとして提供することとしており、今回の指定では、今

後、事業の効果を高める上で、空き家活用の企画やマッチングなどの実績、空き家活用ノウハウや知見を有する団体などとの連携強化が欠かせないものと判断しました。

今後は、新たな地域再生推進法人(一般社団法人三好みらい創造推進協議会)と現行の地域再生推進法人(社会福祉法人池田博愛会)、そして三好市が連携し、互いに補完しながら生涯活躍のまち事業に取り組みしていきます。

【お問い合わせ先】
三好市役所地方創生推進課
(☎72-7607)